

▶16日 土曜

申命記



Bible Reference
聖書の記述

19:1 あなたの神、主が、あなたに与えようとしておられる地の国々を、あなたの神、主が断ち滅ぼし、あなたがそれを占領し、それらの町々や家々に住むようになったときに、
19:2 あなたの神、主があなたに与えて所有させようとしておられるその地に、三つの町を取り分けなければならない。

19:3 あなたは距離を測定し、あなたの神、主があなたに受け継がせる地域を三つに区分しなければならない。殺人者はだれでも、そこにのがれることができる。

19:4 殺人者がそこにのがれて生きることができるのは次のとおり。知らずに隣人を殺し、以前からその人を憎んでいなかった場合である。

19:5 たとえば、木を切るため隣人といっしょに森にはいり、木を切るために斧を手にして振り上げたところ、その頭が柄から抜け、それが隣人に当たってその人が死んだ場合、その者はこれらの町の一つにのがれて生きることができる。

19:6 血の復讐をする者が、憤りの心に燃え、その殺人者を追いかけ、道が遠いために、その人に追いついて、打ち殺すようなことがあってはならない。その人は、以前から相手を憎んでいたのではないから、死刑に当たらない。

19:7 だから私はあなたに命じて、「三つの町を取り分けよ。」と言ったのである。

19:8 あなたの神、主が、あなたの先祖たちに誓われたとおり、あなたの領土を広げ、先祖たちに与えると約束された地を、ことごとくあなたに与えられたなら、

19:9 ・・・私が、きょう、あなたに命じることのすべての命令をあなたが守り行ない、あなたの神、主を愛し、いつまでもその道を歩むなら・・・そのとき、この三つの町に、さらに三つの町を追加しなさい。

19:10 あなたの神、主が相続地としてあなたに与えようとしておられる地で、罪のない者の血が流されることがなく、また、あなたが血の罪を負うことがないためである。

19:11 しかし、もし人が自分の隣人を憎み、待ち伏せして襲いかかり、彼を打って、死なせ、これらの町の一つにのがれるようなことがあれば、

19:12 彼の町の長老たちは、人をやって彼をそこから引き出し、血の復讐をする者の手に渡さなければならぬ。彼は死ななければならない。

19:13 彼をあわれんではならない。罪のない者の血を流す罪は、イスラエルから除き去りなさい。それはあなたのためになる。

19:14 あなたの神、主があなたに与えて所有させようとしておられる地のうち、あなたの受け継ぐ相続地で、あなたは、先代の人々の定めた隣人ととの地境を移してはならない。

過失によって人が死んだ場合でも、被害者側からすれば恨みに思うものです。ただし主はその恨みにまかして新たな殺人が起きないように配慮なさっています。人はその結果を見、また自分自身への被害や得を見ますが、神様は心を見られます。

ですからもしも「待ち伏せして襲いかかり」というような故意であるなら、その心をご覧になり「罪のない者の地を流す罪は、イスラエルから除き去る」ように命じられるのです。

主の配慮が私たちの日常にも及ぶようにしま

しょう。すなわち、結果や自分への被害だけで人を見るのではなく、人の心で判断するようにしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

